



2012年
12月号
No.98



日本医療機能評価機構
認定医療機関

コンタクトレンズについて

眼科部長 田口 浩司

いま世の中にはたくさんの種類のコンタクトレンズがあります。ハードやソフト、使い捨て、終日装用、連続装用やカラーコンタクト、ディファインやモイスト、トーリックなど、多くの種類や言葉が氾濫し、眼科医ですら全てを把握するのが困難なほどです。

コンタクトレンズは約50年の歴史があり、現在1500万人を超える方が愛用しています。

でもコンタクトレンズはとても安全で簡便なものといえるのでしょうか？

コンタクトレンズは薬事法というものに「適正に使用しても副作用等が生じた場合に、生命及び健康に重大な影響を与えるリスクがある高度管理医療機器」と位置づけられています。

つまり、ちゃんと説明書どおりに使っても、目の病気が出てきてしまう可能性があるし、最悪の場合、失明することさえある！…ということなのです。

ちゃんと使っても病気になる可能性があるのですから、ちゃんと使わなかったらどうなるか…。

最近CLによる目の病気が大きな問題になっています。特に重大なのが角膜潰瘍です。コンタクトレン

ズによって角膜（黒目）の表面にキズができ、そこに細菌やカビが侵入して感染し、潰瘍を生じます。この病気はとても治りにくく、治っても濁りや視力低下が残ります。下の写真は細菌に感染した角膜です。

またコンタクトレンズ特有の病気として、汚れた水や土の中にいるアカントアメーバ（原生動物）がコンタクトレンズに付着しておこる角膜潰瘍が増加しており、特効薬がないため更に重大な障害を残します。



コンタクトレンズによる快適な視力を守っていくために、以下のことに十分気を付けましょう。



- ◇ 眼科医の検査、処方を受けて購入しましょう
- ◇ 決められた装用時間や装用方法を守りましょう
- ◇ 適切なレンズケアをきちんと行いましょう
- ◇ レンズケースは、常に清潔な状態を保ちましょう
- ◇ 目の健康を守るために、定期検査を受けましょう

★神戸海星病院の西嶋祥代看護師が、 「神戸市看護のともしび賞」を受賞しました！★

「神戸市看護のともしび賞」は、看護業務に功績のあった神戸市内の看護職員を表彰し、看護業務及び地域医療の向上発展を図ることを目的として、平成5年度から実施されています。今年度は、神戸海星病院の西嶋祥代看護師が、この荣誉ある賞を受賞されました。以下はご本人の喜びの声です。

「長年（31年）勤めておりましたら、この度、このような賞をいただくことになり、少し戸惑っております。こんなに長く好きな仕事が続けて来られましたのは、皆様のご親切とご協力があったからこそと、心より感謝いたしております。どうもありがとうございました。今後とも、どうぞよろしく願いたします。」



～感染症シーズン到来です～

冬の感染症と言えば、インフルエンザやノロウイルスを思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。いずれの感染症も、まずは『予防』することが何よりです。手洗い、うがい、咳エチケット（咳が出る時はマスクを着用）を励行しましょう。特に持病がある方、高齢の方、子供さん、妊婦さんは要注意です。感染予防で、元気に冬を乗り越えましょう。

～効果的な手洗い～

- ・手を流水で十分濡らし、石鹸をよく泡立てる。
- ・手のひら、甲、指先、指の間、親指の付け根、手首をよく洗う。
- ・流水でしっかりすすぎ、水分が残らないように拭きとる。



なお、体調のすぐれない方や小さなお子様連れの方の面会は、できるだけお控えいただけますよう、よろしくお願いいたします。

● 年末・年始の休診日のお知らせ ●

年末年始の休診日は、12月29日（土）～ 1月3日（木）です。

年内は、12月28日（金）が最終です。年始は、1月4日（金）から通常どおり診察致します。

編集後記

またも手帳に悩む季節になりました。毎年こだわるわりには真ん中の月（6～10月）をほとんど使わないというもったいない具合なので、今度こそはちゃんと使ってやろうと思います（形から入るタイプの典型）。

（ 39 ）

ついこの間お正月と思っていたら、もう年の瀬になりました。年が経つのが早く感じます。でも年末までにやらなければいけないことが山のように…（汗）

皆さまは今年やり残したことはありませんか？

（マルモリ）

神戸海星病院ニュース 12月号 2012年 12月 1日 発行

医療法人財団 神戸海星病院

〒657-0068 神戸市灘区篠原北町3-11-15 <http://www.kobe-kaisei.org/>

TEL 078 (871) 5201(代表) 責任者 辻本 武志 編集責任者 森元 秀敏